

わずかな時間も惜しい、その現場に！



災害緊急対策用 可搬型監視カメラ

Emergency movable monitoring camera system

ETM001b

徒歩移動でどんな場所へも設置可
〔山岳仕様〕

重機、車両などが立ち入りできない場所でも山岳仕様なら、人が歩いて行ける所であればどこでも設営可能です。多少の重量はありますが、数人で必要なすべての資材を背負い運ぶことができます。またソーラーパネルは、地面への固定の他、現場の状況に合わせて木への括りつけ、既設柵への括りつけなどの対応が可能です。近年頻発する大雨、地震による土砂災害現場などの監視に向いています。

設営時間

わずか
15分



災害現場での
実績あり！



POINT

1

**迅速かつ
効率的な運搬！**

超コンパクト設計で小さな台車にすべてを搭載。現場まですばやく運搬できます。

POINT

2

**設営時間は
約15分！**

従来の約10分の1の時間、かつ工具を使ったことない方でもすばやく設営できます。

POINT

3

**インフラ環境の
厳しい場所でもOK！**

電源や通信線などが不要。現場環境に合わせて、ソーラーパネル、燃料電気、携帯回線、衛星通信（スターリンク）なども利用可能。

POINT

4

**設営はたったの
4ステップ！**

「運搬」→「設置場所決定」→「組立」→「設営完了」の4ステップで完成。詳しい流れは裏面をご覧ください。



STEP 1 運搬

設置現場まで機器を運搬します。
運搬には背負子3人、キャリングバッグ1人の計4人の作業員が最低限必要です。



STEP 2 設置場所決定

設置する場所を決めます。
ソーラーパネルの場合は日が当たる方向に注意して、設置場所を決定します。



STEP 3 組立

組み立て、配線を行います。
組み立ては、設営手順書に従って行ってください。



STEP 4 稼働

組み立てを終え、電源を投入すれば設営完了です。
STEP3からSTEP4の所要目安時間は約15分になります。

製品仕様

■カメラ

画像解像度	H.265・H.264 JPEG (MJPEG)
	1.3メガピクセル【16:9】30fps／60fps

■ルータ

WAN	LTE、3G
LAN	100BASE-TX (Auto MDI／MDI-X対応) 1ポート

■電源

リチウムイオン充電電池 | 1.534Wh (60.9Ah／25.2V) 426,300mAh

■ソーラーパネル

定格出力 | 220W

■荷姿

背負子1	カメラ、ペグ、予備品 (10kg)
背負子2	電源収容箱 (16kg)
背負子3	ソーラーパネル、カメラ三脚 (22kg)
専用バッグ	電源部 (19kg)

■本体特徴

カメラ設置高	(最大) 1.8m
本体重量	総重量 67kg
展開範囲	2m×2m=4平方メートル
展開推奨人員	5名
運搬推奨車	ワンボックス 1式